

会 議 録

会 議 の 名 称	令和元年度第 1 回弘前市スポーツ推進審議会
開 催 年 月 日	令和元年 11 月 11 日 (月)
開始・終了時刻	午後 3 時から午後 4 時まで
開 催 場 所	弘前市役所 前川新館 3 階「第 1・2 会議室」
出 席 者	会長 水木 厚美 委員 福田 由理子、小山内 修、渡邊 智、矢田 公夫、相馬 智聡
事務局職員の 職 氏 名	市民生活部 部長 三浦 直美 市民生活部文化スポーツ課 理事兼課長 加藤 裕敏 補佐 村田 善彦 係長 奈良岡 隆介 主査 境 麻紀 主事 尾崎 佑
会 議 の 議 案	議案 1 弘前市スポーツ推進計画について 議案 2 令和 2 年度補助金交付計画について その他 令和元年度弘前市スポーツ推進審議会の日程について
会議資料の名称	<ul style="list-style-type: none"> ・「弘前市スポーツ推進計画（素案）」に対する庁内意見及びパブリックコメントの結果【概要】 ・「弘前市スポーツ推進計画（素案）」に対する庁内意見及び対応結果 ・「弘前市スポーツ推進計画（素案）」に対するパブリックコメント及び対応結果 ・「弘前市スポーツ推進計画（素案）」 ・令和 2 年度補助金交付計画 ・令和元年度弘前市スポーツ推進審議会の日程について
その他必要事項	・非公開

(会議内容)

1 開会

2 会長挨拶

3 諮問書提出

4 会議

(議案1 弘前市スポーツ推進計画について)

◎説明事項

事務局から、「弘前市スポーツ推進計画(素案)」に対し、市役所各課及び市民から寄せられた意見内容及び素案に反映させた部分、並びに策定までの今後のスケジュールを説明。

【議長】

ただ今の説明に対して、ご意見、ご質問はございませんか。

【事務局】

本日欠席された委員の方から、事前に送付した資料に対してご意見をいただいておりますので、この場でご紹介したいと思います。

今回の計画に対して3つご意見をいただきました。

まず一つは、障害者スポーツの分野に関しても、選手の大会派遣への補助金等を検討していただきたいということです。

こちらに関しては、今後どのような大会を対象にするのかなどを当課で検討していきたいと思っております。

次に二つ目として、ブランデュー弘前や障害者スポーツの分野の意見が多く見られたので、今後関係団体と協議しながら、市として公平性を保ちながら支援策を協議していただきたい、特に障害者スポーツに関しては、福祉政策課等や他の部署と連携しながら進めてもらえればということでした。

こちらに関しては、市としても、ブランデュー弘前や障がい者団体との協議を継続していくとともに、特にご意見のなかった分野においても、多くの市民のニーズに配慮しながら、必要に応じて市の関係部署と連携しながら検討してまいりたいと思っております。

最後に3つ目として、当計画が時代の流れや地域課題を反映して、非常に良いものができると思うので、毎年検証を重ね、地域・学校・教育委員会・父母会などの関係機関と連携しながら、計画を実現していただきたい、というご意見をいただきました。

こちらに関しては、素案の34ページにも記載しておりますとおり、毎年数値の状況を確認して、審議会で検討を行ってまいりたいと考えております。

【議長】

これについて何かご意見はありますか。ご意見がないようですので、弘前市スポーツ推進計画について、原案は適正であると認めます。

当案件については、平成29年度から継続審議されているものですので、今までの意見をまとめたものを答申書として、市長に提出したいと思っております。

それでは、次に議案2の「令和2年度補助金交付計画」についてです。これは弘前市がスポーツ団体等に交付を予定している補助金について、趣旨・目的が適正であるかを審議していただくものです。それでは議案について、事務局より説明をお願いします。

(議案2 令和2年度補助金交付計画について)

◎説明事項

事務局から、令和2年度に当市で交付を予定しているスポーツ関係の補助金について説明

【議長】

ただ今の説明に対して、ご意見、ご質問はございませんか。

【事務局】

本日欠席された委員の方から、事前に送付した資料に対して6つご意見をいただいておりますので、この場でご紹介したいと思います。

一つ目はスキー関係の補助金について、補助金を出すこととなった経緯、またその必要性を知りたいというご意見をいただきました。スキー人口が減っているのも、とても大事な費用であることは承知しておりますが、他の種目との公平性との兼ね合いもありますので、明確な理由を知りたいとのことです。

岩木スキークラブへの補助金につきましては、合併前の旧岩木町時代からの継続事業となっており、百沢スキー場の活性化を目的に、岩木スキークラブが行う市民スキー教室・各スキー大会の運営に関する経費を補助するという内容で実施しておりました。

二つ目は、弘前市として、相撲・剣道・一輪車を補助金対象事業としている理由を知りたいとのことでした。相撲人口の減少を懸念しておりますが、現在、弘前市の小中学校で相撲を実施している所は無いと思いますので、補助金は小中学校の普及活動に使用していただくことを検討してみたいかがでしょうか、とのことでした。

補助事業の対象となっている理由としましては、相撲・剣道は全国大会に準ずる規模の大会ということで、運営費用に係る一部を補助しております。また、一輪車に関しましては、平川市で開催されていた全国大会を、当市で誘致してきた経緯があります。相撲人口の減少は一つの課題ではありますので、委員のご意見を参考に、今後検討させていただきたいと思っております。

三つ目は、岩木・相馬地区体協への補助金支給についてです。こちらの補助金については、合併してだいぶ経ちますので、弘前市の体育協会内でどう配分していくのかを決定しても良いのではないかと、地区の体協別に補助する理由を知りたい、とのご意見でした。

昨年度の審議会でも市として回答しておりますが、市町村合併後も弘前市体協とは別に、岩木・相馬地区でそれぞれが活動しているという実態があります。いずれは統合していく形になるかもしれませんが、今はその段階になっていないため、地区別に補助しております。

四つ目は、競技団体に補助金を支給するのであれば、市が重点的にやっていく種目や公平性を保つために、障害者スポーツ支援事業のように申請形式とし、必要性を審査するのが良いのではないかと、というご意見でした。

本来、補助金とは、団体や市民が自主的に行うことへの行政からの支援であり、その事業の目的や効果が市の政策目的と合致するため補助しているものであります。よって、競技団体の補助金を全て提案型・公募制とするのは大変難しいところがあると市では考えております。

五つ目のご意見は、スポレク祭のあり方についてであります。こちらに関しては、今までに何度もお話してきましたが、競技団体にただ支給するだけでは以前の体制に戻ってしまうのではないか、このイベントは体育の日にスポーツ人口拡大のために行っているイベントと認識しているため、その趣旨を共通理解として皆で進めていくことが必要だと思います、とのことでした。

スポレク祭に関する運営費補助金に関しては、競技団体にただ支給している、というのではなく、実際に実績報告等を審査したうえで交付しております。実績報告等の中で何かしら課題がある団体に関しましては、各団体への改善や指導も行っておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

最後に6つ目のご意見ですが、補助金事業以外に、文化スポーツ課が取り組んでいる、スポーツ指導員のあり方や、スポーツ環境の整備事業、スポーツコミッションやアップルマラソン事業などについて、審議会で話し合いが出来ることを望みます、とのことでした。

当審議会では、スポーツ推進に関する重要事項を審議することを目的に開催しております。案件によっては、審議の内容が審議会にふさわしいかどうかや、会議時間や場所の調整などもございますので、もし委員の皆様の中で審議したい案件がありましたら、事前に事務局までご相談ください。

【議長】

ありがとうございました。では、只今のご説明に対するご意見・ご質問等はございますか。

【委員】

鷹揚旗全国選抜剣道大会運営事業費補助金が、報償費や消耗品費を減額ということですが、こちらの大会は、北海道から九州まで多くの小中学生が来ており、りんごなどのおもてなしをする大変喜ばれています。もし減額になると、おもてなしの部分が難しくなるので、事務的な経費が削減されるのは厳しいかと思えます。

【事務局】

おもてなしに関する経費が削減されるのは厳しいというご意見でしたが、鷹揚旗全国選抜剣道大会の実行委員の方とも事前に協議させていただいております。今後、大会を見守っていく中で、おもてなしが難しいようであれば、予算面で工夫する余地があるかどうかを検討してまいります。

【議長】

他に何かご意見はございますか。

【委員】

小・中学生東北、全国及び国際スポーツ大会派遣事業費補助金について、過去の実績が書かれてますが、小学生対象・中学生対象の内訳はわかるのでしょうか。

中体連以外が主催の陸上やバドミントンなどの大会に出場している子供は多いのですが、こちらの派遣事業費補助金という制度があることを、学校管理職はあまり周知されておられませんので、今後校長会などで周知していきたいと考えています。クラブチームなどに所属している子供たちもたくさんおりますので、今後申請していければ良いなと思えます。

【議長】

他にご意見はございませんか。ないようですので、令和2年度補助金交付計画について、原案は適正であると認めて、意見なしとして市長にご返事するものとします。

以上で審議事項は終了とします。

5 事務局より事務連絡

今後の弘前市スポーツ推進審議会の日程について連絡

6 閉会